

2017 ジャパンパラ陸上競技大会の観戦応援に参加



「2017 ジャパンパラ陸上競技大会」が2017年9月23日(土)～24日(日)の二日間で福島県福島市のとうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)で開催されました。その第一日目の23日にはオリンピック・パラリンピック等経済界協議会による観戦応援が行われ、協豊会の中で福島に拠点のある会員会社の方々も参加をされました。

ジャパンパラ陸上競技大会は日本国内最高峰の陸上競技大会として、国内トップレベルのパラ・アスリートが出場し、100分の1秒、1cmを競い合います。今年の大会にはトヨタ自動車からはリオ・パラリンピック100m×4リレーで銅メダルに輝いた佐藤圭太選手、芦田創選手や、車いす陸上競技のホープ鈴木朋樹選手が出場しました。

23日の当日は生憎の雨模様の天候となりましたが、トラックやフィールドで繰り広げられる競技にスタンドの観戦者からは熱心な応援と歓声を送られていました。



また、今回開催の両日にはオリンピック・パラリンピアン参加による「ふくしまスポーツフェスティバル2017」が併催され、会場にはパラスポーツ体験コーナーも設けられて来場者は車いす陸上や車いすバスケット、ボッチャなどの体験を楽しんでいました。

